

動物実験に関する自己点検・評価報告書

国立国際医療研究センター

平成 25 年 5 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 機関による自己点検・評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料
国立国際医療研究センター動物実験等に関する規則 国立国際医療研究センター研究所動物実験施設管理運営委員会規程
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば明記する。)
問題なし。
4) 改善の方針
特になし。

2. 動物実験委員会

1) 機関による自己点検・評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料
国立国際医療研究センター動物実験等に関する規則 国立国際医療研究センター研究所動物実験委員会名簿
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば明記する。)
問題なし。
4) 改善の方針
特になし。

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案・審査・承認・結果報告の実施体制が定められているか?)

1) 機関による自己点検・評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料
国立国際医療研究センター動物実験等に関する規則 国立国際医療研究センター研究所動物実験計画書 国立国際医療研究センター研究所動物実験結果報告書 動物実験委員会の開催日時および審議内容

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば明記する。)
問題なし。
4) 改善の方針
特になし。

4. 安全管理を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組み換え動物実験、感染動物等の実施体制が定められているか?)

1) 機関による自己点検・評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料
国立国際医療研究センター研究所遺伝子組換え実験実施規則 国立国際医療研究センター研究所バイオセーフティー委員会審査結果通知書 国立国際医療研究センター研究所病原体安全管理規定 国立国際医療研究センター研究所動物実験施設運営標準操作手順書 国立国際医療研究センター肝炎・免疫研究センター動物実験施設運営標準操作手順書
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば明記する。)
問題なし
4) 改善の方針
特になし

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 機関による自己点検・評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
国立国際医療研究センター動物実験等に関する規則 国立国際医療研究センター研究所動物実験施設運営標準操作手順書 国立国際医療研究センター肝炎・免疫研究センター動物実験施設運営標準操作手順書 飼養保管施設設置承認申請書
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば明記する。)
問題なし
4) 改善の方針
特になし

6. その他(動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

特記すべき事なし

Ⅱ. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 機関による自己点検・評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
国立国際医療研究センター研究所動物実験委員会議事録 国立国際医療研究センター研究所動物実験結果報告書 教育訓練の実施日、教育内容、受講者数の記録
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば明記する。)
問題なし
4) 改善の方針
特になし

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案・審査・承認・結果報告が実施されているか?)

1) 機関による自己点検・評価結果
<input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
国立国際医療研究センター研究所動物実験委員会議事録 国立国際医療研究センター研究所動物実験計画書 独立行政法人国立国際医療研究センター研究所動物実験結果報告書
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば明記する。)
動物実験計画書の審査をウェブ上で行うシステムに切り換えたが、 議事録(審議内容・修正点など)がわかりにくい。
4) 改善の方針
今年度中にシステムを改善する。

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 機関による自己点検・評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験が適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。

<input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 国立国際医療研究センター研究所動物実験計画書 国立国際医療研究センター研究所動物実験結果報告書 国立国際医療研究センター研究所動物実験施設運営標準操作手順書 国立国際医療研究センター肝炎・免疫研究センター動物実験施設運営標準操作手順書
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば明記する。) 問題なし
4) 改善の方針 特になし

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か？飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施させているか？)

1) 機関による自己点検・評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 国立国際医療研究センター研究所動物実験施設運営標準操作手順書 国立国際医療研究センター肝炎・免疫研究センター動物実験施設運営標準操作手順書 飼養管理日報
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば明記する。) 問題なし。(平成 24 年度に改修工事に対応した標準作業手順書を作成した)
4) 改善の方針 特になし

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか？修理等の必要な施設や設備に改善計画は立てられているか？)

1) 機関による自己点検・評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 国立国際医療研究センター研究所動物実験施設設備点検・整備記録簿 国立国際医療研究センター肝炎・免疫センター動物実験施設設備点検・整備記録簿
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば明記する。) ・研究所 A 棟飼育室空調機の加湿器が壊れているため修繕が必要。 ・研究所 B 棟飼育室空調機の軟水発生装置が壊れているため修繕が必要。

4) 改善の方針

予算申請し、平成 25 年度には修繕予定。

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者・動物実験実施者・飼養者に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 機関による自己点検・評価結果

- ☐ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- ☒ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

国立国際医療研究センター動物実験等に関する規則
教育訓練の実施日記録
受講者名簿
教育訓練に用いた資料

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば明記する。)

- ・実験動物管理者の教育訓練記録がない。
- ・動物実験実施者に座学だけでなく、ウェットハンド講習会も検討した方がよい。

4) 改善の方針

- ・実験動物管理者は適宜教育訓練を受けているが、平成 25 年度中にその記録を作成する。
- ・現在、新規及び継続利用者に年 1 回の講習会受講を義務づけているが、希望者を対象に保定法、麻酔法、安楽死法を中心にしたウェットハンド講習会を計画する。

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価・関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 機関による自己点検・評価結果

- ☒ 基本指針に適合し、適正に実施されている。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

国立国際医療研究センター研究所動物実験結果報告書
動物実験に関する自己点検・評価報告書
国立国際医療研究センター研究所ホームページ

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば明記する。)

動物実験の成果については、各研究者が論文および学会等で随時発表している。
動物実験等に関する情報はホームページで公開している。

4) 改善の方針

特になし。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

問題が生じた際には適時、委員会を開催し、審議の上で対応する。